

## I メイト交流 文例

### ファティマさん→斎藤さん (2017年9月1日)

斎藤さん こんにちは。ファティマです。

8月が終わったら、そろそろ学校が始まります。長い期末休みはもう終わりました。

東京では毎日雨が降っていたら、洪水が起きますか？

伝統的な舞踊といえば、私は最近、ピーコックダンスを習います。ユーチューブで習いましたが、少しじゅつづけることになりました。(^^)

私はトランスポーターションについての作文を書きました。斎藤さんは作文を見ていただけないでしょうか？添付に送るので、よろしく願いいたします。m( )m

ファティマ

## 優しい公共交通機関「アンコット」

ファティマ・ジューリア

日本では、公共交通機関として電車やバスやタクシーなどがあります。日本と同じように、インドネシアにもそういう公共交通機関があります。でも、日本にない公共交通機関は、インドネシアにあります。その一つはアンコットと言う公共交通機関です。

アンコットと言うのは、車の形で席がちょっと変更されました。アンコットは大体のインドネシアの地域に使用されています。私の住んでいる町にも公共交通機関としてアンコットを使用しています。

アンコットと言えば、私が小さいとき、父はアンコットの運転手さんでした。私が一人にならないように、父は私を連れてアンコットを運転していました。そのアンコットの中に私は、色々な人と出会って、アンコットの中でその人たちは何をすることを知ることができました。公共交通機関としてだけでなく、他のことにもアンコットは使用されています。例えば、小さい頃から今まで、アンコットの中にはいつも他のお客さんに話しかけるお客さんがいます。お互いは全然知らないのに、「どこへ行くんですか?」とか、「どこに住んでいますか?」とか、そういう質問が優しく聞かれたら相手も怖がらずに笑顔で答えてあげます。話が合いそうなら、アンコットを降りるまで続いていくのです。もしかしたら、これでお互いは友達になれるでしょう。こういう社会現象を見たことがあります。最初は先ほど座っているお客さんが乗ったばかりのお客さんに話をかけました。二人は中年女性で、お互いは知り合っていないそうです。どんな話をしていましたかよく分かりませんが、やっと最初に話をかけたお客さんが話相手に気になって相手に「どこに住んでいますか?今、ちょっと寄ってもよろしいですか?」といて、二人は同じ場所に降りました。やっぱりアンコットは知り合っていない人間を合わせられますね。これは隠れているアンコットの機能じゃありませんか?

たまには運転手さんもその話の中に入ります。何か困ることがあったら、運転手さんでもお客さんでも一緒に話し合います。結局そのとき、アンコットは問題を話し合い場所になります。

それに、アンコットで色々な人の顔が見られます。朝はお仕事や学校に熱心している人たち。昼は早くお仕事を終わらしたい顔。夕方は人たちの疲れた顔です。

私はアンコットに乗って、その中で色々なことを知って勉強になりました。父はアンコットでお金を貯まって子供を育ててきました。どんなに父は頑張りましたということも分かりました。これもアンコットの一つの機能です。アンコットはお客さんを目的な場所に送ってくれるだけじゃなくて、お客さんにとってもアンコットは新しい経験に連れてくれます。父みたいな運転手さんにとってアンコットはただの公共交通機関だけじゃありません。生きていくための道具です。最後に、私にとってアンコットは色々なことを勉強した場所です。なんだかアンコットは優しい公共交通機関です。

インドネシアでは、こう言う公共交通機関があります。日本はどうか。

\*\*\*\*\*

#### 斎藤さん→ファティマさん (2017年9月10日)

ファティマさん こんにちは。斎藤です。

いよいよ新学期（4年生）ですね。

頑張ってください。応援していますよ^^。

「作文」を受け取りました。

ザッと拝読しましたが、素晴らしいですね!!!。

細かい点についてチェックしますので、少し、お時間をください。Tunggu sebentar ya m-\_m。

そこで、いつものように取り敢えずファティマさんのメールについて、気がついた個所に赤字を入れましたので、参考にしてください。

---

\*長い期末休みはもう終わりました（ます）。

（「ました」は過去形です。休みはまだ終わっていませんので未来形にします。もし、授業が始まっているようなら、「終わりました」で間違いありません。）

\*毎日雨が降って（不要）たら、

\*私は最近、ピーコックダンスを習います（始めました）

\*少しじゅ（ず）つできること（よう）になりました。

\* 作文を書きました。齋藤さん（ので、）作文を見ていただけないでしょうか？

\* 添付に（して）送るので、

齋藤 拝

次は、ファティマさんの作文を自然な日本語に直しました。

## 優しい公共交通機関「アンコット」

ファティマ・ジューリア

日本には、公共交通機関として電車やバスやタクシーなどがありますが、インドネシアにも同じような公共交通機関があります。でも、インドネシアには日本にはない公共交通機関があります。そのひとつは、アンコットという超小型版の乗り合いバスです。アンコットは、ミニバンの内部を乗客が向かい合って座れるように改造したもので、インドネシアでは多くの地域で利用されています。私の住んでいる町でも、公共交通機関のひとつとして、アンコットが活躍しています。

アンコットといえば、私が小さいとき、父はアンコットの運転手さんでした。私がひとりになった時などは、寂しがらないように、父はよく私を傍らに座らせてアンコットを運転していました。そのアンコットの中で、私はさまざまな人と出会いましたが、その人たちにとって、アンコットが移動するための交通手段ではなく、人と人の出会いの場でもあることを知りました。例えば、アンコットの乗客の中には、いつも他のお客さんに話しかける人がいます。お互いは全然知らないのに「どこへ行くんですか？」とか、「どこに住んでいますか？」とか。また、優しく問い掛けられた乗客も怖がらずに笑顔で答え、これをキッカケに友達関係になることも少なくありません。そんな光景が、アンコットを降りるまで続いていくのです。

ある時、こんな光景に出会ったことがあります。先に座っていたお客さんが、乗ってきたばかりのお客さんに話し掛けました。二人は中年の女性で、お互い知り合いではなさそうでしたが「どこに住んでいますか？今、ちょっと寄らせてもらってもよろしいですか？」と言って、二人は同じ場所で降りてしまいました。やはり、アンコットは出会いの場も提供してくれるのですね。これは、アンコットの隠れた機能だと思うのですが、いかがでしょうか。また、時には運転手さんが乗客の会話の中に入ることもあります。何か困ったことがあれば、運転手さんもお客さんと同じ話の輪に入ります。このように、アンコットは問題解決のための話し合い場所にもなるのです。一方、アンコットの中では、その時々で人のさまざまな表情を見ることができます。朝は、仕事や勉強に燃える顔、昼は早く仕事を終わらせたい顔、夕方は疲れ切った顔…といった具合です。

私はアンコットに乗って、いろいろなことを経験して勉強になりました。父は、アンコットの運転手さんをしながら、お金を貯めて子供を育ててきましたが、そんな父の苦労も理解できました。このように、父のような運転手さんにとって、アンコットは生きているための道具でもあるのです。お客さんを目的地まで送るだけでなく、運転手さんの生活を支えたり、またお客さんに新しい出会いの場を提供してくれることも、アンコットの大きな役割であることをお分かりいただけましたか。

私にとってのアンコットは、今でもいろいろなことを経験させてくれる勉強部屋なのです。日本にも、こういう優しい公共交通機関はありますか？

\*\*\*\*\*

### ファティマさん→斎藤さん (2017年12月19日)

斎藤さんこんばんわ。ファティマです。

論文を書いて返信を、また遅れてしまいましたすみません m(\_ \_)m

斎藤さんはお元気ですか？

インドネシアは最近、よく大雨が降って空気が寒くなります。体に気をつけないと風邪を引いてしまいます。日本ではもうすぐクリスマスですね。クリスマスといえば、斎藤さんは何をしますか？

ところで、斎藤先生は明日、タイに行くと言っていました。斎藤先生はもう一年間 UNPAD にいらっしゃるのには早いと感じています。寂しくなります。斎藤先生に聞きましたが、斎藤さんは来年 UNPAD に来ますか？いらしゃったたら、教えてください(^)

来年、私は UNPAD から卒業します。ファティマ

\*\*\*\*\*

### 斎藤さん→ファティマさん (2017年12月23日)

ファティマさん こんにちは。斎藤です。

雨季に入り、毎日、雨が降って寒いようですね。

私がジャカルタにいた時の経験で、一年中暑いインドネシアでも、雨季に入ると一日の中に四季があるように感じたことを思い出します。きっと、体がインドネシアの気候に慣れてしまったのでしょうね。

昨日、12月22日は二十四節気の「冬至」でした。

この太陰暦に基づく二十四節気とは、古代中国から伝わったもので、昔から季節を知る拠りどころでもありました。この冬至の日は、太陽が最も低い位置にあるため、1年で最も夜が長く、昼

が短くなります。そこで、昔から人々は1年の健康を願って「カボチャ」を食べるという風習が伝わっています。（昨晚の我が家の食卓にも、カボチャがテーブルの上に並びました^^。）  
インドネシアにも、このような習慣はありますか？  
それではファティマさん、どうぞ良いお年をお迎え下さい。  
（日本での、年末の挨拶の定番です。今年最後の授業が終わった後、先生へのご挨拶に使って下さいね^^。）

---

さて、今回もファティマさんのメールを添削します。

\* 返信を（が）、また遅れて…

\* 空気が寒く（冷たく）…

\* 押しやい（仰い）ました。

\* もう一年間 UNPAD にいらっしゃるのは早いと…

（1年間で UNPAD を去られるのは早いと…）という意味でしょうか？

\* 齋藤さんは来年 UNPAD に来ますか（来られますか）？

\* いらしゃったったら（いらっしゃったら）…

\* 私は UNPAD から（を）卒業

齋藤様

\*\*\*\*\*

**ファティマさん→齋藤さん（2018年1月22日）**

齋藤さんこんばんわ。ファティマです。

返信を遅くなりまして、すみません。

齋藤さん、お元気ですか？

インドネシアは日本と違って春夏秋冬がありません。でも、季節だといえば、果物の季節があります。季節だというより、旬ですね。

最近、私の地元は Rambutan という果物の旬です。インドネシアに住んでいるとき、斎藤さんは rambutan を食べたことがありますか？

ところで、東京は今、雪が降っていると聞きました。雪はどう思いますか？好きですか？藤さんが UNPAD に来られたら、是非お会いしたいです。また教えてください。都合が良かったら、会いに行きたいです。( ^\_^ ) ファティマ

\*\*\*\*\*

### 斎藤さん→ファティマさん (2018年2月3日)

ファティマさん こんにちは。斎藤です。

今日、2月3日は「立春」です。これを境に、寒い冬から春の訪れを感じるようになりますが、実際は、まだ厳しい寒さが続きます ^ ^ ;。

添付の写真は、1月22日の朝の自宅前の状況です。北の地方では、2～3mの積雪が普通ですが、東京では、ほんの数cmの積雪でも交通が大混乱で、大騒ぎです。

ランブータン、勿論、食べましたよ。でも、ドリアンが一番好きでした。本当に美味しいですね ^ ^。

さて、今回もファティマさんのメールを添削します。

---

\* 返信を (が)、遅くなりまして…

\* 季節だといえば、果物の季節があります。  
⇒季節は、旬の果物で感じることができます。

\* 最近、私の地元は Rambutan という果物の旬です。  
⇒今は、Rambutan が旬の果物として出回っています。

バンドン訪問のスケジュールは、まだ、固まっていますが、分かり次第、お知らせしますので、是非、お会いしましょう。

斎藤 拝

\*\*\*\*\*